

問1 北、南、東、西の4つの方向のほかに、北東や南西など、全部で8つの方向を表したよびかたを何とといいますか。

1. 八方位 2. 十六方位 3. 四方位 4. 方位磁針

問2 琵琶湖が近畿地方の人々にとって特に大切にされているのは、どのような理由があるからですか。

1. 近畿地方の多くの人々の生活用水や農業用水として使われているから 2. 湖の中にたくさんの島が浮かんでいるから 3. 日本で最も深い湖だから 4. 湖の周りに大きな山がたくさんあるから

問3 47の都道府県を、北海道地方や東北地方など、いくつかのまとまりに分けたものを何とといいますか。

1. 地方区分 2. 市町村 3. 国境 4. 都道府県庁所在地

問4 滋賀県にある、日本で一番広い湖の名前は何か。

1. サロマ湖 2. 猪苗代湖 3. 琵琶湖 4. 霞ヶ浦

問5 八方位において、北と東のちょうど間にある方向を何とといいますか。

1. 北西 2. 北東 3. 南東 4. 南西

問6 都道府県の仕事を行う役所（都道府県庁）がおかれている都市のことを何とといいますか。

1. 州都 2. 県庁所在地 3. 中心市街地 4. 政令指定都市

問7 県庁所在地は、昔から交通の結節点（けっせつてん）や商業の中心地として発展してきました。その理由として最も適当なものはどれですか。

1. 県の中で一番人口が少ない静かな場所を選んでいるから 2. 多くの人が集まりやすく、物や情報のやりとりがスムーズに行えるから 3. すべての県庁所在地が海に面していて、船が使いやすいから 4. 全国で一番広い面積を持っている都市だから

問8 都道府県の仕事を行う役所（県庁や都庁など）がおかれている都市のことを何とといいますか。

1. 政令指定都市 2. 中心市街地 3. 県庁所在地 4. 日本の首都

問9 川の近くで米づくりがさかに行われることが多いのは、なぜですか。もっとも当てはまる理由を選びましょう。

1. 川の近くはいつもお天気が良いから 2. 川から米を作るための水をひきやすいから 3. 川があると魚をたくさんとることができるから 4. 川の近くは建物が建てられないから

問10 日本を構成する都道府県は、全部でいくつありますか。

1. 43 2. 47 3. 8 4. 7

問11 各都道府県における、行政の中心地（役所がある場所）のことを何とといいますか。

1. 国会議事堂 2. 都道府県庁所在地 3. 市役所 4. 地方区分

問12 日本で一番長い川として知られ、豊かな水を利用して広い平野で米づくりがさかに行われている川の名前は何か。

1. 吉野川 2. 利根川 3. 淀川 4. 信濃川

問13 県庁所在地には、多くの人や施設が集まり、交通が便利になっていることが多いです。その主な理由は何ですか。

1. 行政の中心地として、政治や経済の役割をはたしているから 2. 県の中で一番人口が少ない場所を選んだから 3. すべての県庁所在地に、同じ大きさのビルを建てるルールがあるから 4. 山や海が近く、観光地として有名なから

問14 日本を構成する地方行政区分で、1つの「都」、1つの「道」、2つの「府」、43の「県」を合わせたものを何とといいますか。

1. 国会 2. 地方区分 3. 市町村 4. 都道府県

問15 等高線の間隔（線のあいだ）がせまくなっているところは、土地の様子がどうなっていることを表していますか。

1. 土地の使い方が建物になっている 2. 土地のかたむきが急になっている 3. 土地のかたむきがゆるやかになっている 4. 土地の高さが海面と同じになっている

問16 都道府県庁所在地には、どのような特徴があるところが多くなっていますか。

1. 外国との貿易だけを行う特別な港がある 2. 農業だけが行われていて、道路や鉄道がない 3. 人がほとんど住んでおらず、自然だけが残っている 4. 人口が多く、産業や交通が発達している

問17 同じ大きさの地図の紙を使うとき、縮尺を変えると、地図に示される何が変化しますか。

1. 東西南北の方向 2. 海面からの高さ 3. 表されるはん囲 4. 建物の地図記号

問18 地図のうえで、海面からの高さが同じ場所を結んだ線のことを何とといいますか。

1. 経線 2. 境界線 3. 等高線 4. 縮尺

答え合わせ・解説 No.3

問1	答え 1 八方位	北、南、東、西の4つの方向に、北東、南東、北西、南西を加えた8つの方向のよびかたを八方位といいます。
問2	答え 1 近畿地方の多くの人々の生活用水や農業用水として使われているから	琵琶湖は、単に広いだけでなく、周辺の田畑で使う農業用水や、工場で使う工業用水、そして多くの家庭で使われる生活用水として、近畿地方の暮らしを支える非常に重要な水源になっています。
問3	答え 1 地方区分	日本全体をいくつかの地域に分けたものを地方区分と呼び、都道府県をグループ分けするときに使われます。
問4	答え 3 琵琶湖	琵琶湖は面積が約670平方キロメートルもあり、日本で最も広い湖として知られています。滋賀県の面積の約6分の1を占めており、近畿地方でくらす人々の大切な水がめとしての役割も果たしています。
問5	答え 2 北東	北と東のちょうど間にある方向は「北東」とよびます。
問6	答え 2 県庁所在地	都道府県の仕事を行う役所（都道府県庁）が置かれている都市を「県庁所在地」と呼びます。政治だけでなく、経済や文化の中心地として、多くの人や施設が集まっているのが特徴です。
問7	答え 2 多くの人が集まりやすく、物や情報のやりとりがスムーズに行えるから	県庁所在地は、多くの人が集まったり、道や鉄道が交わったりする便利な場所に置かれることが多いです。人が集まると商業がさかんになり、その地域の産業や文化の中心として、人々の生活をより便利にするための拠点（きよてん）として発展してきました。
問8	答え 3 県庁所在地	都道府県の仕事を行う役所（県庁、都庁、道庁、府庁）がある都市のことを「県庁所在地」といいます。それぞれの地域で政治や経済の中心地として、人々の暮らしを支える大事な役割を担っています。
問9	答え 2 川から米を作るための水をひきやすいから	稲は育つためにたくさんの水を必要とする作物です。信濃川のように水量が豊かな川の近くには、川から田んぼに水をひくための設備を整えやすいため、古くから米づくりが発展してきました。
問10	答え 2 47	都道府県は、1つの都、1つの道、2つの府、43の県を合わせて、全部で47あります。
問11	答え 2 都道府県庁所在地	都道府県の仕事を行う役所（都道府県庁）が置かれている、行政の中心地を都道府県庁所在地といいます。
問12	答え 4 信濃川	信濃川は日本で最も全長が長い川です。その豊かな水量は、広い平野を潤す農業用水として使われており、古くからその土地での米づくりを大きく支えてきました。
問13	答え 1 行政の中心地として、政治や経済の役割をはたしているから	県庁は県全体の行政を行う場所です。そのため、多くの人々が仕事や手続きのために集まりやすく、道路や電車などの交通網も発達しました。結果として、その都市は経済や文化の中心として発展していったのです。
問14	答え 4 都道府県	日本は1つの都、1つの道、2つの府、43の県に分かれており、これらをまとめて都道府県と呼びます。
問15	答え 2 土地のかたむきが急になっている	等高線の間隔がせまいところほど土地のかたむきは急で、広いところほどゆるやかになっています。
問16	答え 4 人口が多く、産業や交通が発達している	都道府県庁所在地は、その都道府県の中心となる場所なので、人口が多く、産業や交通が発達している特徴があります。
問17	答え 3 表されるはん囲	縮尺のちがいによって、同じ大きさの地図でも示されるはん囲が異なります。
問18	答え 3 等高線	海面からの高さが同じ場所を結んだ線を等高線といいます。